



フロントバンパースポイラー -取り付け・取り扱い説明書-

このたびは、S321/S331 アトレーワゴン/ハイゼットカーゴ(2017年11月以降)用
フロントバンパースポイラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本書は自動車整備技能検定取得者の方を対象に記述しております。製品の取り扱い・取り付けには、自動車に関し正しい技術・知識を要します。取り付けに関しましては、自動車整備工場やプロショップにてご依頼下さい。本製品の内用及び付属部品は、改良のため予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

【免責事項】 装着前に必ずお読みください。

- ・本書記載の指示を無視した使用により発生した事故・損害等に関しまして当社は賠償の責任を一切負いかねます。
- ・当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は一切責任を負いかねます。
- ・商品を加工・破損等された場合は、保証の対象外となります。

【取り付け上のご注意】 下記記載事項を必ずお守りください。

- ◎お車の修復歴・加工等により、正しく取り付け出来ない場合があります。
- ◎バンパーの落下を防ぐため必ずボルト・ナットは確実に締め付けてください。
- ◎本商品を取り付けた際、純正バンパーより地上からのクリアランスが狭くなります。路面の状況や縁石等の段差などへ干渉しやすくなります。最低地上高が9センチ以上確保出来ている場合でありましても、干渉のリスクは高まりますのでご注意ください。

※塗装・加工前に必ず仮合わせ装着確認を行ってください。いかなる場合でも有りましても塗装・加工後のクレーム対応致しかねます。

■付属品及び仕様

- ・本書×1部
- ・フロントバンパースポイラー(FRP製黒ゲルコート仕上げ)×1ヶ ※1
- ・ハニカムメッシュグリル(ABS樹脂製)×1ヶ
- ・ボルト(M6×15)/ナット/ワッシャー×4セット ※2
- ・ボルト(M5×15)/ナット/ワッシャー×4セット ※3

※1:純正フォグランプ装着車用のみ、フォグランプ部の開口部が直径約65mmの仕様となります。

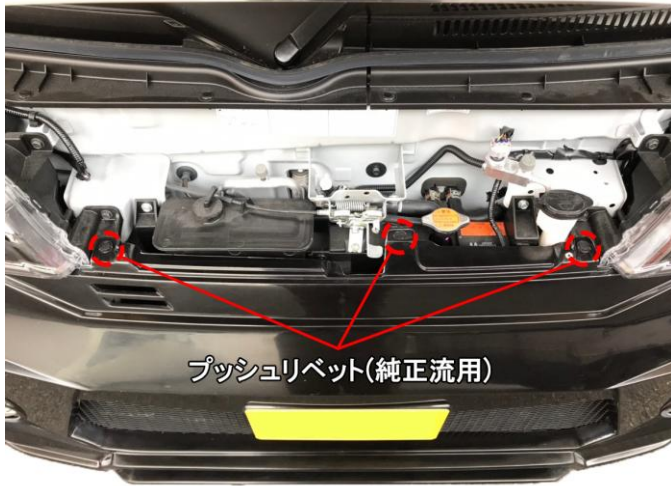
※2:純正フォグランプ装着車用及びデイライト付きフォグランプ装着車用のみ付属。

フォグランプ無しをご指定の場合、付属のハニカムメッシュグリルを装着できる仕様となります。

※3:デイライト付きフォグランプ装着時のみ付属。

フォグランプ本体、ステーとの同時発送となります。

-フロントバンパースポイラー取り付け方法-



■フロントバンパー正面上部

純正のプッシュリベット 3 点にて固定します。

※ナンバープレートは純正のボルトを使用し固定します。



■フロントバンパーフェンダー側上部

純正のボルトにて固定します。(左右共通)

※締め付け過ぎますとバンパー側が破損する恐れがあります。

締め付け過ぎにはご注意ください。



■フロントバンパーフェンダー側下部

純正のプッシュリベットにて固定します。

(左右共通)

-フォグランプの取り付け方法-

■純正フォグランプ装着車の場合



■製品に貼り込み済みのステーに、付属のボルト・ナット、ワッシャー(M6×15サイズを使用)を用いて固定します。

※ステーは長穴加工されておりますので、表面よりフォグランプの角度を確認しながら、位置出しを行い固定をしてください。

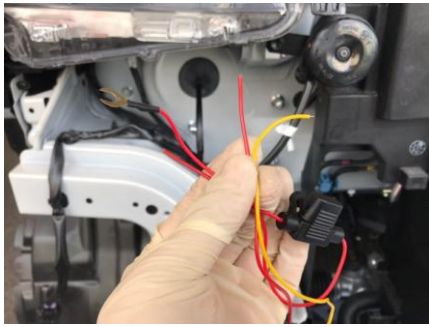
■デイライト付きフォグランプ装着車の場合



■製品に貼りつけ済みのステーに、デイライト付きフォグランプ側のステーと専用ステーを固定(M5×15サイズを使用)した状態で、バンパー側のフォグランプステーに取り付けます。

※ステーは長穴加工されておりますので、表面よりフォグランプの角度を確認しながら、位置出しを行い固定をしてください。

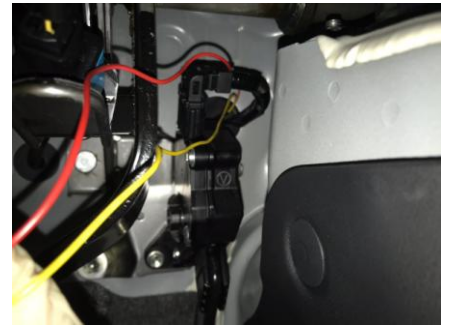
-デイライト付きフォグランプ結線方法-



①延長ハーネスの赤線の先のヒューズをカットします。



②グロメットに赤と黄の配線を通します。



③車内側へ配線を引き込みオーディオ裏へ配線を回します。



④グロメットの根元にテーピングを行い、元に戻します。



⑤検電器を用いてACC電源を確認します。



⑥ACC電源に赤線を接続します。※消灯機能を使用する場合、黄色をスモール等へ接続。



⑦付属のコントロールユニットと延長ハーネスを接続します。



⑧極性を確認し、付属のカプラー(H111)へ+-の端子を挿入し接続します。



⑨コントロールユニットを両面テープ(別途ご用意ください)等で固定します。

■注意事項

- ・ACC電源未接続の場合、フォグランプ単体では点灯しません。
- 必ずACC電源へ赤線を接続した状態にて点灯確認を行ってください。
- ・消灯機能は黄色線へ入電した場合のみ消灯する仕組みとなっております。

-結線例-

スモール点灯時に消灯させる場合は、スモール電源へ黄線を接続してください。
フォグランプ点灯時に消灯させる場合は、フォグランプの+電源に黄線を接続します。